

# FAST-SO

土壌酸素センサとのセットで土壌の酸素濃度を長期に計測

## ■ 概要

FAST-SOは、日本環境計測(株)製土壌酸素センサMIJ-03との組み合わせで、土壌の酸素濃度を測定します。

FASTとMIJ-03の組み合わせにより、土壌の酸素濃度を長期間に渡り計測することができます。

MIJ-03は電源不要で、FASTの省電力機能と相まって、およそ1年の計測が可能です。

FAST本体はCFカードインターフェースを標準装備しているため、オプションのCFカードをご用意いただければ、測定現場でのデータ回収が簡単です。



## ■ 特徴

- ・センサ電源不要で、長期計測が可能(1年以上)
- ・FASTとセンサはコネクタを接続するだけ簡単接続
- ・センサは、大気中の酸素濃度(20.9%)でスパン校正可能で、ゼロ校正不要
- ・センサ周辺が雨水で飽和しても、機械的に溶存酸素の気相換算値として出力
- ・センサ出力を電圧値(mV単位)で記録 ※酸素濃度への換算は、別途計算式による

## ■ 土壌酸素センサ仕様

項目	仕様
測定原理	ガルバニ電池+ガス透過膜方式
センサ出力	DC0~100mV (at 20.9%O <sup>2</sup> 時、約45から65mV)
温度特性	相対湿度100%、酸素濃度20.9%時 20.8% at 5℃、19.4% at 40℃ 相対湿度0%、酸素濃度20.9%時 検出できず
形状	φ35、全長65mm (上部ケーブルグラントは約50mm)
質量	約220g (ケーブル含む)
ケーブル長	約3m (+/白、-/黒、シールド付)
使用温度	0~+40℃

※本センサは、内蔵電池が消耗した時点で測定不能となります。電池交換はできません。  
測定可能期間は動作環境にもよりますが、1年を目安にされることを推奨致します。

## ■ FAST-SO仕様

項目	仕様
記録データ数	123,000回 (測定間隔10分で約854日)
電池動作日数 (標準電池CR-P2時)	■FAST-SO1 (土壌酸素センサ1本) のとき 測定間隔10分のとき、約450日 ※動作日数は、液晶表示時間やPCとの接続状況により変動します。

## ■ 価格

型式	価格(税別)
FAST-SO1	108,000円 (1チャンネルタイプ、センサ除く)
FAST-SO2	128,000円 (2チャンネルタイプ、センサ除く)
MIJ-03	55,800円 (1本あたり)
ケーブル加工費	5,000円 (1本あたり)

※RS232Cケーブル、ACアダプタ、CFカードは別売です。価格につきましては、FASTシリーズ価格表を参照ください。



〒060-0063

札幌市中央区南3条西8丁目7番地4 遠藤ビル5F

TEL 011-596-0201

FAX 011-596-0234

URL <http://www.mcs-fs.com>

E-MAIL [info@mcs-fs.com](mailto:info@mcs-fs.com)



※仕様及び価格は、改良のため予告なく変更することがあります。 2009.06.01